

【時 評】

49号(2010年5月)

世界最大のシルク工場

法政大学大学院政策創造研究科教授・アタックス顧問 坂本 光司

先般、中国義烏市の福田市場（世界最大の軽工業品の流通基地）を調査してきたが、その折、杭州国際空港近くの世界最大の「シルク工場」に立ち寄った。社名はT集団（ハイファッショングループ）といい、その杭州工場である。

ちなみに、T集団は1977年、脱サラした若者たちにより設立され、現在は香港に集団本部、中国国内に数か所工場を持ち、総従業員数は約12,000名である。筆者が訪問した杭州工場は2006年に経営不振の工場を買収し、再スタートしている。当年、49歳の林社長の強いリーダーシップのもと、成長発展を続け、現在、敷地面積は工場用地だけで30万ヘクタール、その周辺に社員寮や運動場等福利厚生施設等が20万ヘクタールあり、総面積はなんと50万ヘクタール、ここで働いている従業員は約6,000人という世界最大のシルク工場である。

杭州工場の主たる生産品目は、高級なシルク製品、具体的には布団・枕・座布団・カーテンといった寝具や内装品、さらには、洋服・マフラー・スカーフ・ネクタイといった衣料品類である。

ここで生産されたシルク製品の95%は輸出、5%は国内向けに出荷されている。輸出先は、欧米の著名なブランドメーカーや日本の有名企業である。より具体的にいえば、アルマーニ・グッチ・エルメス・コーチ、そして、日本のN社やU社等、約30社である。

つまり、T社はこれら世界のブランドメーカーの巨大な「OEM工場」なのである。しかしながら、T社は単に下請的なOEM工場ではない。事実、巨大な敷地内にはスイス製の世界最先端の機械が勢揃いした素材加工工場や染色工場さらには縫製工場を保有する一貫生産工場であり、そればかりか、敷地内には、デザインセンターや美しいショールーム、さらには、美術館と見間違えるような巨大なファッションショー会場まで用意されている。

それゆえ、OEM工場とはいえ、T社に発注した欧米や日本のブランドメーカーは、発注したシルク製品の最終仕上げや検査等を自国の工場でするだけといっても過言ではない。

ちなみに、残り5%は自社ブランド商品として国内に出荷しているが、近年はこの割合が年々増加傾向にあるという。

約20年前、我が国には繊維工場が約8万ヶ所、そして衣料品工場が約5万ヶ所存在していたが、20年後の今日、前者・後者とも約2万ヶ所に激減してしまった。業界関係者の多くは、その最大の要因を、消費不況やアジアの国々の台頭、つまり、問題は「外」といつているが、こうしたT社の経営革新努力を見せつけられると、問題は「外」ではなく「内」、とりわけ経営者の「企業家精神」そのものにあるといわざるを得ない。

「T集団」を詳しく知りたい方は、問い合わせされたい。

・統計を経営に活かす～ビジネスチャンスがみえる～

49 「消費の県民性を探る その後のデータ変化を見る 5」

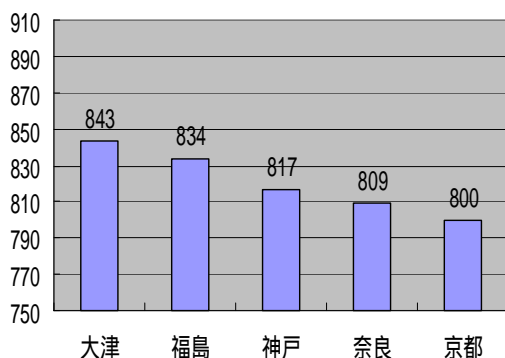
アタックスグループと当社顧問である法政大学大学院の坂本光司教授研究室が共同研究した成果が『消費の県民性を探る』というタイトルで2007年に出版された。今回は、出版から約2年が経ち、消費の県民性はどのように変化したのか、しなかったのかについて、順次見てみよう。

卵の47都道府県の平成12～16年の月間平均消費支出額を見ると、上位5位は大津、福島、神戸、奈良、京都の順番であった。次にこれを平成19～21年でみると、上位5位は大津、福島、奈良、高知、熊本の順番である。この間、3位であった神戸は11位に順位を下げ、逆に16位であった熊本が5位に順位を上げている。

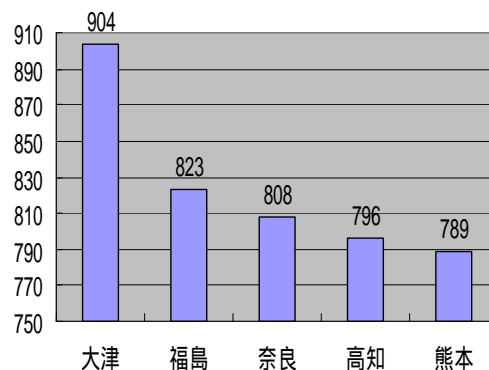
一方、大津は依然として全国第1位の消費支出額である。また徳島は平成12～16年の消費支出額が最下位、そして平成19～21年でも最下位である。こうしてみると、滋賀県民の卵好き、徳島県民の卵をあまり消費しない県民性は依然として続いているといえる。

(詳細は調査研究事業室に)

H12～H16年 卵の消費支出額(円) 上位5位



H19～H21年 卵の消費支出額(円) 上位5位



・調査研究事業室からのセミナー等のお知らせ

1. 来る7月22日(木)に「夏期経営トップセミナー2010」を行います。当日は『不況に勝つ!! 理念経営のすすめ』をメインテーマに、株式会社沖縄教育出版の川畑保夫社長、未来工業株式会社の瀧川克弘社長、弊社顧問の坂本光司法政大学大学院教授をお招きし、その経営の熱き思いを語っていただきます。

詳細については、弊社HP、メールマガジン、調査研究ニュース等でお知らせいたします。

2. 来る6月28日(月)に「第13回優良企業研究・見学会」を行います。今回の視察先は100万分の1グラム(直径0.149mm)の歯車(パウダー歯車)をつくる樹研工業株式会社と魚群探知機のトップメーカーで、超音波技術で未来を創る本多電子株式会社になります。

詳細については、弊社HP、メールマガジン、調査研究ニュース等でお知らせいたします。

*本ニュースに関する詳細は、アタックス調査研究事業室(坂本、杉山)までお問い合わせください。

株式会社アタックス 調査研究事業室

TEL(03)3518-6363 (東京事務所) TEL(054)205-8180 (静岡事務所)

URL: <http://www.attax.co.jp>